



ダイケンリビングドア

引戸用V戸車

(1988年～1993年6月ご購入製品)



V戸車部品 説明書

お客様用

ダイケンリビングドアをご愛用頂き、ありがとうございます。
施工前には必ずこの説明書をご一読頂き、安全で確実な作業をして下さい。

- ・お届けした部品やメンテナンス用品自体の不備に関する事以外は当社では責任を負いかねます。
- ・お客様の取付不備により製品本体に不具合が生じ、怪我や物品の破損につながる場合があります。当社では責任を負いかねますので取付には充分ご注意下さい。

■ 内容を確認せず、また誤った工事や使い方をした時に生じる、危害や損害の程度を次の表示で説明します。

 注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が想定される危害・損害の程度」を表示。
	「必ず行っていただく事」を表示。

ご用意頂く道具や備品
<ul style="list-style-type: none"> ・手回しドライバー ・マット等敷物

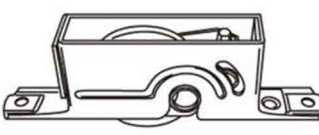



交換施工の手順

 手順を守り、安全で確実な作業をして下さい。

- 1 おとどけ製品の確認。
- 2 引戸の取り外し。
- 3 古いV戸車の取り外し。
- 4 新しいV戸車の取り付け。
- 5 引戸の再取り付け。
- 6 V戸車の調整。

- 1 おとどけ製品の確認。

おとどけ製品を確認して下さい。

本 体	付 属 品		
V戸車本体	ネジ	補修用 接着剤	埋め木
	 φ3.1×20		
1 個	2 本	1 本	2 本

本品は代替品です。

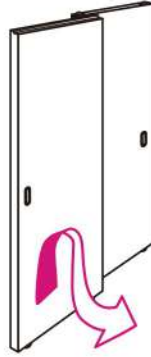
2 引戸の取り外し。

通常のフスマを取り外す様に引戸を取り外します。

- 1 引戸の両端を、しっかり持ちます。
- 2 上に戸車がレールから浮くくらい持ち上げます。
- 3 下側を手前に引き、下戸車を下レールから外します。

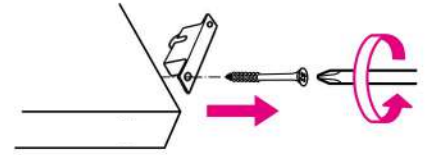
! ドアを取り外す時は、指はさみに注意し、しっかり保持して下さい。また、周囲に小さい子供がいないか、良く確認して下さい。

! 外した扉は床等に傷が付かない様、マット等敷物の上に置いて下さい。



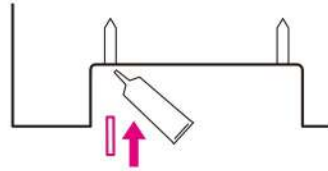
3 古いV戸車の取り外し。

V戸車の取り付けネジをドライバーでゆるめ取り外し、V戸車を外して下さい。



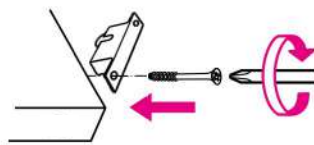
4 新しいV戸車の取り付け。

- 1 ネジ穴に補修用の「埋め木」をします。
- 2 ネジの穴に接着剤を入れて下さい。
- 3 ネジ穴に埋め木を入れて下さい。



! ネジの保持力を高める為に必ず埋め木をして下さい。

- 4 付属のネジで新しいV戸車を取り付けます。

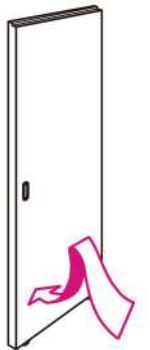


5 引戸の再取り付け。

! 下レールにゴミやほこりがたまってない事を確認して下さい。

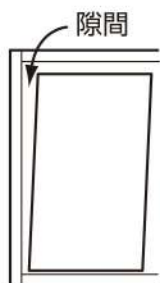
扉を持ち上げ上部先端を鴨居の溝に差し込みV戸車を下レールの溝に入れて下さい。

! 下車が確実にレールに入っているか扉を動かして確認して下さい。

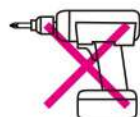


6 V戸車の調整。

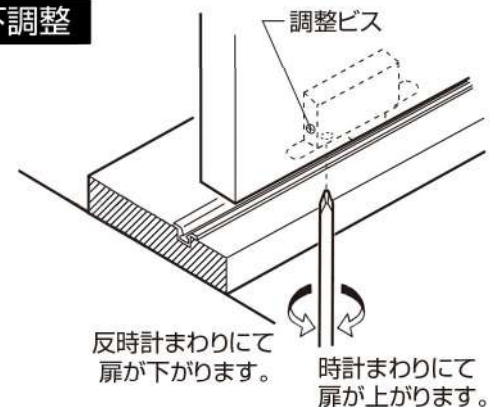
- 1 引戸を閉めて縦枠との間に発生した隙間は、下戸車にて引戸の傾きを調整して下さい。
- 2 図の位置の調整キャップは保管して下さい。扉下側のキャップを外し、ドライバーで高さを調整します。
- 3 調整が終わればキャップを取付けて下さい。



! 電動式ドライバー禁止



上下調整



製品のお問合せ・ご相談は
DAIKENお客様センター
☎ 0120-787-505

【営業日】 平日 9:00~17:00
【休業日】 土日祝・年末年始・お盆
<http://www.daiken.jp/>

お取り付けに関する御問合せは
☎ 0120-118-633

株式会社スマイルアップ
【営業日】 平日 9:00~17:00
【休業日】 土日祝・年末年始・お盆